

洞爺湖町立洞爺湖温泉小学校

【総合的な学習の時間、理科】

■ 地域の特徴的な資源を活用した取組から迫る環境教育

★活動に関連する目指す子ども像

「身近な環境の保全のために自ら進んで行動できる子」

□ 活動の概要



豊かな自然環境の中での自然体験学習を通して、自然とのふれあいや地域社会への理解を深めることをねらいとして、総合的な学習の時間において、ふるさとの魅力を発見し、自然や地域についての理解を深める体験学習を実施しています。

□ 活動の具体

- ・第5・6学年では、SDGs・ESDの視点に立ち、町役場や「洞爺湖有珠火山マイスターネットワーク」の協力のもと、有珠山・昭和新山登山や洞爺湖カヌー体験、乗馬体験、洞爺湖ロングラン花火の取材、ウチダザリガニ対策の体験学習を実施し、有珠山・昭和新山の成り立ちや洞爺湖の生物環境等について、理解を深めています。

□ 教育課程上の工夫

- ・第6学年の理科「生き物のくらしと環境」や「変わり続ける大地」と関連付けて体験活動を実施するとともに、調べ学習をできるように年間指導計画を工夫しています。
- ・各学年において、児童が地域の人たちとの交流や各種体験活動を行うことができるよう、町役場等との連携を図った年間指導計画を立てています。